

## ●乳がん検診

### 乳がん検診で、大切な命を守りましょう

乳がんは、乳房の「乳管」や「小葉」と呼ばれる部分にできるがんです。

早い段階で見つけて治療を始めれば、治る可能性が高い病気です。

乳がんは、マンモグラフィという検査で早期に見つけることができます。

しかし、日本では40～69歳の女性の検診受診率が47.4%と、欧米の70～80に比べてとても低いのが現状です。

その結果、毎年約1万4000の方が乳がんで亡くなっています。

### 検診をためらっていませんか？

乳がん検診を受けない理由として、「検査が痛そう」「胸を見られるのが恥ずかしい」という声をよく耳にします。

当院では、できるだけ痛みを感じにくい機器を導入しています。

また、検査を行うスタッフは全員女性ですので、安心して検査を受けていただけます。

SENSITIVE TO PATIENTS Senographe Pristina™

**受診者の不安や負担を和らげる  
機能性を備えた美しいデザイン**

エレガントな照明と丸みを帯びた形状の新しいガントリにより、不安を抱えながら検査に臨む受診者の緊張を和らげ、リラックスして検査を受けていただける空間を演出します。

**フォルム、ライティングなどの空間設計は  
患者の不安を取り除く助けとなる。<sup>(1)</sup>**



<sup>(1)</sup>Impact of environment on patient experience in women undergoing mammography: Preliminary results of a patient satisfaction survey. Shakira Sarquis-Kolber, RT(R), MBA Kathy Schilling, MD Elizabeth Linden, RN, MSN

### 40歳を過ぎたら2年に1回の乳がん検診を

乳がんは、自覚症状が出る前を見つけることがとても大切です。

「まだ大丈夫」と思わず、大切な体を守るために、検診を習慣にしましょう。

あなたの未来の安心のために、定期的な乳がん検診をおすすめします。